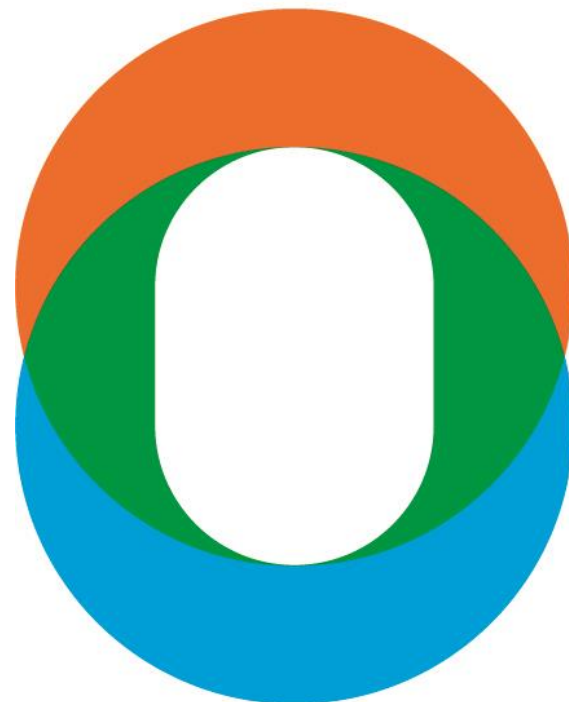


令和6年度第1回
世界に誇れる
環境先進都市
かめおか協議会

令和6年5月13日（月）

ともに生きる



プラごみゼロ

令和5年度の取組について（報告）

- 亀岡市環境プロモーションセンター整備事業
- 第2回 かめおか環境賞
- 企業・団体等とのパートナーシップ連携等
- ごみの分別拡大

亀岡市環境プロモーションセンター整備事業

■設置目的

『世界に誇れる環境先進都市』を実現するため、「海洋汚染問題に立ち上がる意識のつながりを呼びかける」ことや、「世界最先端の『環境先進都市・亀岡市』のブランド力向上」を目指し、各種施策を広く発信するとともに、「環境」の下に多くの人々が集い、交流し、つながることで「環境先進都市・亀岡市」が世界に広がることを目的に拠点施設を整備します。



- | | | |
|------|----|-------------|
| R 3. | 7 | ワークショップ |
| | 8 | 基本構想策定 |
| | 10 | クラウドファンディング |
| R 4. | 1 | 設計事業者公募 |
| | 2 | 審査 |
| | 3 | 設計事業者決定 |
| R 5. | 1 | 既存建物除去 |
| | 12 | 建物棟上げ |

※ イメージ(公募プロポーザル審査時提出資料)

第2回 かめおか環境賞

令和5年11月3日、亀岡市自治振興式典と併せて、亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例に基づき、第2回かめおか環境賞を表彰しました。



受賞者 ソフトバンク株式会社
第一生命保険株式会社 京都総合支社 亀岡中央営業オフィス

企業・団体等とのパートナーシップ連携等



かめおか未来づくり 環境パートナーシップ協定



亀岡市と亀岡市議会は、2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信しました。この宣言により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロを目指すとともに、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指します。

このまちの未来づくりに向けては、持続可能な開発目標(SDGs)の「環境、経済、社会の三側面の統合的取組の推進」というビジョンのもとに、多くの事業者とパートナーとして提携を進め、地域資源を活用した新たな価値の創出による持続可能なまちづくりに取り組む必要があります。

株式会社JTBは、この主旨に賛同し、亀岡市の未来づくりに向けたパートナーとして、事業活動を通じて、経済的・社会的価値を創造しながら、環境に配慮した取組を進めます。

【株式会社JTBのSDGsに向けた取組】

- 環境先進都市・亀岡市を舞台にサステナブルな観光に資する好循環の取組支援
- 環境を主軸としたエコツアーの普及促進及び構築支援
- 教育旅行誘致に向けた環境教育に資するプログラム支援



【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- 環境を主軸としたエコツアーの普及促進による地域のにぎわい創出
- 亀岡市をフィールドにしたエコツアーの普及促進による環境先進都市・亀岡市のブランド発信とシビックプライドの醸成
- エコツアーにおける環境教育への支援及び環境意識の普及啓発
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、団体及び自治体等と連携した取組の横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現



令和5年8月28日

株式会社 JTB 京都中央支店
支店長

中 n l 市

亀岡市長

程川 孝裕



株式会社 J T B

・令和5年8月28日 協定締結

【株式会社JTBのSDGsに向けた取組】

- 環境先進都市・亀岡市を舞台にサステナブルな観光に資する好循環の取組支援
- 環境を主軸としたエコツアーの普及促進及び構築支援
- 教育旅行誘致に向けた環境教育に資するプログラム支援

【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- 環境を主軸としたエコツアーの普及促進による地域のにぎわい創出
- 亀岡市をフィールドにしたエコツアーの普及促進による環境先進都市・亀岡市のブランド発信とシビックプライドの醸成
- エコツアーにおける環境教育への支援及び環境意識の普及啓発
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、団体及び自治体等と連携した取組の横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現

企業・団体等とのパートナーシップ連携等



かめおか未来づくり 環境パートナーシップ協定



亀岡市と亀岡市議会は、2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信しました。この宣言により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロを目指すとともに、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指します。

このまちの未来づくりに向けては、持続可能な開発目標（SDGs）の「環境・経済・社会の三側面の統合的取組の推進」というビジョンのもとに、多くの事業者とパートナーとして提携を進め、地域資源を活用した新たな価値の創出による持続可能なまちづくりに取り組む必要があります。

TerraCycle Japan合同会社は、この主旨に賛同し、亀岡市の未来づくりに向けたパートナーとして、事業活動を通じて、経済的・社会的価値を創造しながら、環境に配慮した取組を進めます。

【TerraCycle Japan合同会社のSDGsに向けた取組】

- 市民・行政・企業との連携による、使い捨てのライフスタイル脱却への取組強化
- プラスチック製品及び容器のリユース・資源循環をはじめとする環境ビジネスの創出及び促進
- リユース・資源循環事業を通じた企業間の連携強化
- 市内のプラスチックごみ削減の取組に対する技術的協力
- 教育機関と協働した、環境教育への協力



【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- 市民・企業との連携による、使い捨てのライフスタイルからの脱却への意識啓発
- 市民への使い捨てプラスチック製品及び容器のリユース・資源循環に向けた取組の普及啓発
- プラスチック等資源の回収・保管・資源循環に係る事業者間連携の構築
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、団体及び自治体等と連携した取組の横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現

令和5年9月29日

TerraCycle Japan合同会社
代表

Eric Kawabata

亀岡市長

桂川孝裕



テラサイクルジャパン合同会社

・令和5年9月29日 協定締結

【テラサイクルジャパン合同会社のSDGsに向けた取組】

- 市民・行政・企業との連携による、使い捨てのライフスタイル脱却への取組強化
- プラスチック製品及び容器のリユース・資源循環をはじめとする環境ビジネスの創出及び促進
- リユース・資源循環事業を通じた企業間の連携強化
- 市内のプラスチックごみ削減の取組に対する技術的協力
- 教育機関と協働した、環境教育への協力

【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- 市民・企業との連携による、使い捨てのライフスタイルからの脱却への意識啓発
- 市民への使い捨てプラスチック製品及び容器のリユース・資源循環に向けた取組の普及啓発
- プラスチック等資源の回収・保管・資源循環に係る事業者間連携の構築
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、団体及び自治体等と連携した取組の横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現

企業・団体等とのパートナーシップ連携等



かめおか未来づくり 環境パートナーシップ協定



亀岡市と亀岡市議会は、2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信しました。この宣言により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロを目指すとともに、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指します。

このまちの未来づくりに向けは、持続可能な開発目標（SDGs）の「環境・経済・社会の三側面の統合的取組の推進」というビジョンのもとに、多くの事業者とパートナーとして提携を進め、地域資源を活用した新たな価値の創出による持続可能なまちづくりに取り組む必要があります。

湯の花温泉 里山の休日 京都・烟河、京都府立農芸高等学校は、この主旨に賛同し、亀岡市の未来づくりに向けたパートナーとして、事業活動を通じて、経済的・社会的価値を創造しながら、環境に配慮した取組を進めます。

【湯の花温泉 里山の休日 京都・烟河が進めるSDGsに向けた取組や行動】

- 食物残渣、落ち葉等のコンポストによる堆肥化の促進に向けた取組推進
- 教育機関と協働した環境教育への協力
- 教育機関、行政、企業との連携による使い捨てライフスタイル脱却への取組強化
- 地域との共存共栄を図り、地域の活性化を推進

【京都府立農芸高等学校が進めるSDGsに向けた取組や行動】

- コンポストによる堆肥化を活用した環境教育の推進
- 関係機関等でのコンポストによる堆肥化の実践を通じ「目で楽しむSDGs」を多くの人に広める
- コンポストによる堆肥化事業を通じて「めぐる」仕組みをつくり街に花と緑を広げる

【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- 市民への食物連鎖、落ち葉等のコンポストによる堆肥化による資源循環に向けた取組強化
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、教育機関、団体及び自治体等と連携した取組の横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現

令和 6 年 2 月 26 日

湯の花温泉 里山の休日 京都・烟河 支配人

山本 浩

京都府立農芸高等学校 校長

湯川 佳秀

亀岡市長

桂川 孝裕



湯の花温泉 里山の休日 京都・烟河 京都府立農芸高等学校

・令和 6 年 2 月 26 日 協定締結

【湯の花温泉 里山の休日 京都・烟河が進めるSDGsに向けた取組や行動】

- 食物連鎖、落ち葉等のコンポストによる堆肥化の促進に向けた取組推進
- 教育機関と協働した環境教育への協力
- 教育機関、行政、企業との連携による使い捨てライフスタイル脱却への取組強化
- 地域との共存共栄を図り、地域の活性化を推進

【京都府立農芸高等学校が進めるSDGsに向けた取組や行動】

- コンポストによる堆肥化を活用した環境教育の推進
- 関係機関等でのコンポストによる堆肥化の実践を通じ「目で楽しむSDGs」を多くの人に広める
- コンポストによる堆肥化事業を通じて「めぐる」仕組みをつくり街に花と緑を広げる

【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- 市民への食物連鎖、落ち葉等のコンポストによる堆肥化による資源循環に向けた取組強化
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、団体及び自治体等と連携した取組の横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現

ごみの分別拡大

将来世代に負担をかけない循環型社会の実現に向けた次なる一步として、令和5年4月1日より「家庭ごみの分別区分拡大」を実施。



令和6年度の取組について

- 亀岡市環境プロモーションセンター
- かめおか保津川エコツアー等支援事業
- 第3回かめおか環境賞
- 情報発信事業
- 使用済み紙おむつ資源化実証実験事業

亀岡市環境プロモーションセンター

【予定】

R 6. 4 愛称募集

R 6. 8 竣工式、オープン

【エントランス】



情報発信

- ・ 環境への取組（モニター、パネル）
- ・ アユモドキ紹介
- ・ 地元食材紹介
（オーガニック野菜などの展示）
- ・ ものづくり紹介（H0ZUBAGなどの展示）

【ホール】



イベント開催

- ・ 環境学習
- ・ エコツアー
- ・ ワークショップ
- ・ リペア、リユース工房など

かめおか保津川エコツアー等体験事業

■事業概要

使い捨てプラスチックに係るポイ捨てごみの削減及び景観保全のために、保津川における河川ごみの漂着実態を身近に体感できるエコツアー等を企画・運営する事業者へ、その経費を補助。

■補助額

補助対象経費区分	補助金額
保津川下りの貸切経費 (要件を満たした貸切艘1艘あたりの貸切費用)	2分の1の額 ただし、70千円を上限とする
ラフティングの貸切経費 (要件を満たした貸切艘1艘あたりの貸切費用)	2分の1の額 ただし、18千円を上限とする

■対象期間（予定）

令和6年5月中旬～令和7年3月31日

第3回かめおか環境賞

■対象

下記のいずれかの活動に該当する市民、事業者及び事業所を募集します。

- ・ 亀岡市の「プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例」の趣旨に沿った事業を展開し、その取組に大きく貢献している
- ・ 「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現に向けた活動を積極的に行っている
- ・ 経済の発展と地球環境との共生に寄与している
- ・ 持続可能な社会の実現に向けて高い環境理念や行動計画を有し、SDGs達成に向けて取り組んでいる
- ・ 独創性、先導性がある
- ・ 模範となり得る先進的な活動で地球規模の環境保全に貢献している
- ・ 技術・製品開発で顕著な環境改善効果が期待できる
- ・ 産学官の連携や異業種間のクラスター化などで主導力を発揮している
- ・ 地域や社会との環境コミュニケーションの構築に積極的な役割を果たしている

■スケジュール

- 6月 市民公募（SNS、ホームページ）
- 7月 事務局による書類審査（1次審査）
- 8月 選考部会による選定（2次審査）
- 9月 市長による表彰者の決定（3次審査）
- 11月 亀岡市自治振興式典において表彰

■選考部会

- ・ NPO法人プロジェクト保津川
- ・ NPO法人亀岡子育てネットワーク
- ・ 亀岡市商工会議所
- ・ 亀岡市自治会連合会（2年ごとに4町で輪番）
- ・ 亀岡市

➤アースデイ in 京都 2024(2024年5月11日)

➤オーガニックライフスタイルEXPO in KYOTO
(2024年6月28日～29日)

使用済み紙おむつ資源化実証実験事業

令和5年3月に策定した「亀岡市ゼロエミッション計画」に基づき、新たに使用済み紙おむつの衛生的かつ安定した資源化手法の確立するため、公立保育所で発生又は排出する使用済み紙おむつを用いた資源化に係る実証実験を実施し、更なるごみの減量化・資源化の推進を図る。

使用済み紙おむつの資源化工程の一例

